

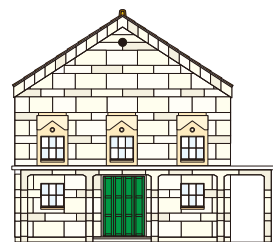
Takashi AKIYAMA Poster Museum Nagaoka

2010-09-28

APM news 025

秋山孝ポスター美術館 長岡

歴史的建造物・金庫扉と雁木のある美術館 (旧北越銀行宮内支店)



〒940-1106 新潟県長岡市宮内2-10-8
TEL 0258-39-1233

第6回 美術館大学 7月10日(土) 15:00-16:30 入場者数: 65名

講演: 「秋山孝 自作を語る」



講演の様子

秋山先生の作品が1年ぶりに帰ってきた。今回の展示は、美術館オープンポスターから「秋山孝 in シカゴ 2010」までの近作24点に、代表的作品37点を合わせた計61点が並んだ。やはり当美術館の白い壁には、秋山先生の作品が映える。

美術館大学の講演内容は「秋山孝 自作を語る」で、近作24点を中心に解説していただいた。美術館に縁のある作品、恩師である福田繁雄先生のオマージュ作品、汗血馬の作品などについてのお話をされる中で、新潟県民にはさまざまな思いのある地震のポスターにも話は及んだ。秋山先生にとって地震というと新潟地震と阪神淡路大震災が印象深いという。新潟地震はご自身も幼少期に経験しており、思い出を交えての解説となった。

また、当館に展示してあるポスター作品は商業ポスターが一枚もないことにも言及した。商業ポスターは商品売るためのものであり、売りたいという欲望のようなものが見えてしまうのでいけないという。秋山先生にとってのポスターは、メッセージを伝える手段であり、そのメッセージは欲望であってはいけないというのが秋山先生の考えである。(文責/森山奈帆・APM職員)



講演の様子



会場